

自然と文化科 R6活動記録（委員会別活動）

日時	2024年11月8日（金）10:00～15:00	担当者
場所	企画委員会（垂水・明石） 調査委員会（姫路市） 観察委員会（宝塚西谷） 社会貢献委員会（宝塚逆瀬川）	文：永野 徹 写真：鶴 敏子
備考	参加者数：68名（企画16名、観察19名、調査16名、社貢17名） 天気（晴れ）	

- ① 企画委員会 五色塚古墳と明石海峡大橋散策（10:00～15:00）
- ② 観察委員会 宝塚自然の家とその周辺の自然観察会（10:20～15:00）
- ③ 調査委員会 姫路市御旅山植物調査
- ④ 社会貢献委員会 宝塚エデンの園：お庭で自然に親しみ可愛い工作を作る（10:00～11:30）

[企画委員会活動報告]：以下企画委員会活動結果について報告する。

自文科行事として将来採用可能性と企画委員会の親睦並びに勉強会を目的として実施。

JR垂水駅 10:00 集合、午前は五色塚古墳を見学し舞子公園で昼食後に明石大橋の施設を見学

[1] 五色塚古墳見学（10:30～11:30）

JR垂水駅から徒歩≒15分で五色塚古墳に到着し学芸員のガイドで五色塚古墳を見学。古墳は4世紀後半に築造された前方後円墳で埋葬者は不明。大きさは全長194mで、昭和40年から調査の後、我国初の古墳復元工事が施工された。古墳の葺石大半は淡路島五色浜から取り寄せた葺石により復元されていた。その後、舞子浜公園にて昼食。

[2] 明石海峡大橋と橋の科学館見学（13:00～15:00）

（1）明石海峡大橋プロムナード散策

昼食後、EVに搭乗して海面から高さ約50mにある明石海峡大橋のプロムナードへ移動。明石海峡大橋は全長3911m、橋中央部のスパン1991m（当時世界一）で大橋に設置された回遊式歩道を散策しながら迫力満点の明石海峡急流を眼下に眺めることができた。

（2）橋の科学館見学

明石海峡大橋プロムナードを見学して巨大な大橋を実感。世界最大級の大橋建設に係る高度な架橋技術等が展示されている橋の科学館を見学。3D立体映像による明石海峡大橋の建設記録をシアターで鑑賞して世界最高の海洋架橋技術を余す所なく拝聴・見学できた。

[3] 写真記録



五色塚古墳から明石海峡大橋

明石海峡大橋プロムナード

五色塚古墳（前方から後円部）

所感

明石海峡を望む五色塚古墳の埋葬者は不明であるが日本書紀に14代仲哀天皇の正妻子が朝鮮征伐から帰還する神功皇后・応神天皇を撃退する為の軍備を偽装して古墳を築造したとの記載にロマンを感じる。当時の明石海峡大橋架橋技術が世界最高レベルの技術である事に感動しながら今後も日本の高度技術力が維持されることを期待したい。